

令和5年度(2023年度) 管理の目標の達成状況

北海道立市民活動促進センター

1 評価点 (1) 利用促進

達成目標及び業績指標	基準年 H30 (2018年度)	指 標 値					R5(2023年度)達成度評価				評価 比率	評価点 (A)
		R2 (2020年度)	R3 (2021年度)	R4 (2022年度)	R5 (2023年度)	R6 (2024年度)	実績値	基礎点数	ウエイト	項目点		
●施設利用者数の確保	18,554人	18,554人以上	18,554人以上	18,554人以上	18,554人以上	18,554人以上	6,671人	3.60点	2.5 / 10	0.90点	7 / 10	5.63点
●情報提供サービスの充実 ・施設のホームページアクセス件数の増加	50,590件	51,527件以上	52,480件以上	53,451件以上	54,440件以上	55,447件以上	59,259人	10.00点	2.5 / 10	2.50点		
●講座等受講者数の充実 ・一般道民対象 (年間5講座以上実施)	200人	200人以上	200人以上	200人以上	200人以上	200人以上	380人	10.00点	2.0 / 10	2.00点		
・中間支援組織等対象 (年間6講座以上実施)	74人	90人以上	90人以上	90人以上	90人以上	90人以上	74人	8.22点	2.0 / 10	1.64点		
・中間支援組織等ネットワーク促進		50人以上	50人以上	50人以上	50人以上	50人以上	85人	10.00点	1.0 / 10	1.00点		

(2) 利用者満足度の向上

達成目標及び業績指標	基準年 H30 (2018年度)	指 標 値					R5(2023年度)達成度評価				評価 比率	評価点 (B)
		R2 (2020年度)	R3 (2021年度)	R4 (2022年度)	R5 (2023年度)	R6 (2024年度)	実績値	基礎点	ウエイト	項目点		
●利用者満足度の向上 ・道が実施する指定管理業務に関する満足度調査で満足と回答した利用者の割合を91%以上とすること。	91.4%以上	91%以上	91%以上	91%以上	91%以上	91%以上	93%	10.00点	10 / 10	10.00点	3 / 10	3.00点

※R5年度利用者満足度調査実績値=とても満足(33%)+おおむね満足(60%)

2 総点数=(A)+(B)
8.63点=5.63+3.00点

3 評価(総得点数が8.9~8.0点の場合)
B~目標達成に対し、一定程度の努力の評価ができるが、一層の努力を要する。

※ 達成度の評価については、「達成度の評価方法」による。

達成度の評価方法

1 評価点

(1) 「利用促進」の場合

ア 各項目の「基礎点数」＝当該年度実績値／当該年度指標値×10

イ 各「項目点」＝「基礎点数」×ウエイト（2.5/10）

※1 小数点第3位を四捨五入。

※2 実績値が目標値を上回る（達成目標の100%を超える）場合は、上限の2.5点とする。

ウ 「評価点」＝各「項目点」の合計×評価比率（7/10）

(2) 「利用者の満足度の向上」の場合

ア 「基礎点数」＝当該年度実績値／当該年度指標値×10

※ 実績値が目標値を上回る（達成目標の100%を超える）場合は、上限の10点とする。

イ 「項目点」＝「基礎点数」×ウエイト（10/10）

ウ 「評価点」＝「項目点」×評価比率（3/10）

2 総点数

大項目（上記1の(1)及び(2)）ごとの「評価点」を合計

※ 小数点第2位を四捨五入。

3 評価

総点数計によりランク分けしA～Eにより評価

評価点の合計	評価	考 え 方
10.0～9.0 点	A	目標達成に向け努力が評価できる。
8.9～8.0 点	B	目標達成に対し、一定程度の努力の評価ができるが、一層の努力を要する。
7.9～7.0 点	C	目標達成に対し更なる努力が必要で、取組方法等の検討を要する。
6.9～5.0 点	D	目標達成への課題や取組について検証を行い、取組の見直し等を要する。
4.9～ 0 点	E	業績が著しく不良であり、道が改善指示を行う。 指示等を行ってもなお、改善されない場合は、業務の全部又は一部の停止若しくは指定の取消しを行う。

4 調整点

目標設定時点では到底予測できなかった特殊事情のため、目標達成できなかった場合に限り、評価点を調整して加点を行う。

調整点は、不測の事態等により目標値に対する達成率が著しく低い場合に加点することとし、総合評価段階で総点数の一割程度（1.0）を加点する。